



南砺ユネスコ

協会設立 平成23年7月5日

発行 南砺ユネスコ協会
南砺市福光5260
発行人 山辺 美嗣
編集人 蓮沼 晃一
発行日 平成29年1月25日

南砺ユネスコ協会は、富山、氷見に次いで県内で3番目に設立され、今年で6年目を迎えました。「南砺ユネスコ」第6号の発刊にあたり、市民の皆様にもユネスコの活動をご理解いただくため、全戸配布させていただきます。

◆ユネスコとは

UNESCO(ユネスコ)は、United Nations Educational, Scientific and Cultural Organizationの頭文字を集めた略称で、日本語では、国際連合教育科学文化機関といいます。

第二次世界大戦の反省にたち、二度と人類があやまちをおかさないようにとの願いから、1945年11月に国際連合は、ユネスコ憲章を採択し、翌46年11月にユネスコを創設しました。ユネスコは本部(事務所)をパリに置く政府間機関ですが、加盟各国内にはユネスコ国内委員会が設置されていることも特徴の一つです。現在、加盟国は195ヶ国。日本は1951年7月、60番目の加盟国となり、翌52年、「ユネスコ活動に関する法律」を制定しました。

◆南砺ユネスコ協会の目的や事業内容

「南砺ユネスコ協会会則」に基づいて活動を行っています。

ユネスコ憲章の精神に基づいてユネスコ活動を実践し、広く国際社会の進歩と向上に貢献しうる人格の育成をはかり、もって世界の平和と人類の福祉に貢献し、あわせて地域社会に寄与することを目的としています。

- (1) ユネスコ事業を発展的に推進するための啓発と普及活動
- (2) 国際理解教育と国際協力活動
- (3) 文化・科学の発展と持続可能な地球環境を創造する活動
- (4) 青少年の育成をはかる活動
- (5) 世界遺産・未来遺産に関する活動
- (6) その他、本会の目的を達成するための活動

◇南砺ユネスコ協会の活動内容

世界平和への願いを込めて全国的に各ユネスコ協会が展開している「平和の鐘を鳴らそう」運動を実施しました。また、市内の小・中・高等学校、特別支援学校等の協力のもと、書きそんじハガキ回収を通じた「世界寺子屋運動」への参加協力をしております。



『世界で活躍した南砺の偉人』好評発売中！

南砺ユネスコ協会では、世界で活躍した南砺の偉人3人を紹介し、それぞれの活躍を日本語・英語併記で発刊しました。

日中国交回復に力を尽くした政治家	松村謙三	(福光出身)
日本の建築の美しさを世界に紹介した建築家	吉田鉄郎	(福野出身)
世界の食糧危機を救った農学博士	稲塚権次郎	(城端出身)
価 格	1冊	500円(税込み)
ページ数	日本語	26ページ
	英語	18ページ(両表紙)

販売先 南砺市内の書店又は南砺ユネスコ協会事務局

世界遺産・五箇山での茅場の下草刈りボランティア活動に参加

南砺市にある世界遺産菅沼・相倉合掌集落での茅場の下草刈りに参加しました。
世界遺産の保全活動として、毎年、地元団体や富山ユネスコ協会と協同で実施しています。



6/22 菅沼合掌集落茅場



7/24 相倉合掌集落茅場

2016 南砺「平和の鐘を鳴らそう運動」の実施

「つなげよう平和の心」を合言葉に、「心に平和の
砦をつくる運動」として、南砺ユネスコ協会もこの
合言葉に沿った運動を実施しています。

本年は、8月3日の早朝より南砺市福野地域浦
町の「恩光寺」で地元浦町2・3区児童クラブの
子供たちと実施しました。

山辺会長の挨拶、恩光寺五香修道住職のお言葉
をいただき、ユネスコ憲章前文、平和宣言を唱和
し、その後、会員を含め30人余りが、恒久平和
と熊本地震・東日本大震災の復興の願いを込めて
鐘を突きました。



第10回なんと国際交流フェスティバル後援と県ユネスコ連絡協議会活動研修会の実施

9月25日(日)、南砺市友好交流協会主催の「第10回なんと
国際交流フェスティバル」が後援事業として福野文化創造センタ
ーで開催されました。

今年度は、10回目の記念事業とし
て従来のスタイルに加え、アンデス民
謡音楽「WAYNO ウエイノ」のコンサ
ートが開かれ花を添えました。



ブース展



ステージ発表

なお、南砺ユネスコ協会では、「熊本
地震子ども支援募金箱」を設置
し、募金額6,598円を日本ユ
ネスコ協会連盟に寄付、送金い
たしました。



また、県ユネスコ連絡協議会活動研修が視察研修として
行われ、富山、氷見、南砺の会員17名が出展ブースやワ
ークショップ等の異文化に触れ、理解・交流を深めました。

2016「絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」絵画展

利賀中学校3年生 長谷 千里さん 南砺ユネスコ協会会長賞受賞



(左)山辺会長 (右)長谷さん

11月11日(金)～13日(日)、今年度で第12回目となる絵画展は、北陸電力エネルギー科学館で開催され、利賀中学校3年長谷千里さんの「利賀村に古くから伝わる民謡」が南砺ユネスコ協会会長賞に選ばれ、期間中12日(土)の表彰式では山辺会長より賞状が授与されました。応募総数は、934点(小学校589点、中学校345点)で、今年度より佳作以上259点(小学校163点、中学校96点)のみの展示となりました。



「利賀村に古くから伝わる民謡」
利賀中学校3年 長谷 千里さん

ご協力を！世界寺子屋運動と書きそんじハガキキャンペーン運動

世界寺子屋運動とは!?

「すべての人に教育を」という目標を達成しようと、UNESCOの動きに呼応する活動として、1989年に始まった活動です。一般庶民による草の根レベルでの活動という概念とともに、平等なパートナーの間での共に学び、発展するための協力という意味が含まれています。

世界で学校に通えない子供たちや大人が「学びの場=寺子屋」で読み書きや算数を学べるように、教育のチャンスを支援する運動です。

書きそんじハガキ回収にご協力を!!

書きそんじてしまったハガキはありませんか？今年も書きそんじハガキキャンペーンを実施中です。あて名を間違えてしまったり、逆さまに印刷をしてしまったりしたハガキ、使わないで余ってしまった年賀状や未使用の切手が募金になります。



前回の寄贈(福光中部小学校)

前回の書きそんじハガキ回収枚数は、**4,824枚**でした。

〔ハガキの内訳 小学校 2,881枚 中学校 1,261枚
特別支援学校 180枚 高校・一般 502枚〕
今回も、多くの方のご協力をお待ちしております。

会員募集

ユネスコに関心のある方なら
どなたでも会員になれます。

世界平和のために
あなたの力を

■年会費

個人会費 3,000円

法人会費 10,000円

■申込み先

南砺ユネスコ協会事務局

〒939-1654 南砺市福光 5260

(福光福祉会館内)

Tel 0763-52-4548

Fax 0763-52-3023

E-mail:unesco@nanto-ykk.org

■回収箱・・・市内の小・中・高等学校、特別支援学校、各行政センターに配置してあります。
ユネスコ協会会員の皆様もご協力ください。

平成28年度総会・講演会

5月14日（水）福光福祉会館で平成28年度総会が開催され、総会に先立ち、特定非営利活動法人世界遺産アカ

デミー認定講師
豊崎 美紀氏による「世界遺産学習への誘い～世界遺産を通して学ぶ地域の歴史文化～」と題して講演会が行われました。



平成28年度事業

月日	内 容	場 所
5/14	総会	福光福祉会館
6/22	菅沼合掌集落茅場下草刈り	菅沼合掌集落
6/25・26	第72回日本ユネスコ全国大会	沖縄県宜野湾市
7/24	相倉合掌集落茅場下草刈り	相倉合掌集落
8/1	県ユネコ連平和の鐘を鳴らそう参加	富山城址公園
8/3	第5回南砺平和の鐘を鳴らそう	福野恩光寺
9/25	第10回なんと 国際交流フェスティバル	福野ヘリオス
9/25	県ユネコ活動研修会	福野ヘリオス
10/8	第63回学生ユネコ弁論大会 (福野中学校より1名参加)	サンシップとやま
11/1 ～13	2016「絵で伝えよう！わたしの 町のたからもの」絵画展	北陸電力 エネルギー科学館
11/19 ～20	中部西ブロック活動研究会 in 名古屋	名古屋 国際センター
1/9～ 3月中	書きそんじハガキ 回収キャンペーン	南砺市内
1/22	「白山ユネコエコパーク」 スタディセミナー	福野ヘリオス
年間	理事会、広報部会の開催、南砺の偉人販売	

平成27年度収支決算

■収入の部

区 分	決算額(円)	備 考
会費	393,000	正会員 100 人 法人会員 16 社
事業収入	137,500	『南砺の偉人』販売
補助金	73,000	日本ユ協連、県ユ連協
雑収入	150	利息
前期繰越金	647,703	
収入合計	1,251,353	

■支出の部

区 分	決算額(円)	備 考
活動事業費	216,145	総会、広報紙
分担金	159,000	日本ユ協連、県ユ連協負担金
活動支援金	107,970	全国大会、中部西研究会等
事務費	73,930	消耗品、通信費、使用料等
予備費	0	
支出合計	557,045	

繰越額 1,251,353 円 - 557,045 円 = 694,308 円

平成28年度収支予算書

■収入の部

区 分	予算額(円)	備 考
会費	545,000	正会員 115 人 法人会員 20 社
事業収入	50,000	『南砺の偉人』販売 100 冊
補助金	73,000	日本ユ協連、県ユ連協
雑収入	692	利息他
前期繰越金	694,308	
収入合計	1,363,000	

■支出の部

区 分	予算額(円)	備 考
活動事業費	450,000	総会、広報紙
分担金	240,000	日本ユ協連、県ユ連協負担金
活動支援金	270,000	全国大会、中部西研究会等
事務費	140,000	消耗品、通信費、使用料等
予備費	263,000	
支出合計	1,363,000	

編集後記

新年を迎え、ここに「南砺ユネコ第6号」を発刊させて頂きました。複数のユネコ世界遺産を有する地域に相応しく、これからは南砺市らしい活動を行なう参りますので、市民の皆様のご理解ご協力をよろしくお願い致します。

広報委員名簿

委員長 蓮沼 晃一
委員 笠野 千尋 滋野 博之
田中 一昭 富田 利通
藤井 圭一
事務局 西賢一郎

平成二十八年度 南砺ユネコ協会役員

顧問 石井 隆一
会長 田中 幹夫
副会長 山辺 美嗣
片岸 博
渡邊 美和子
理事 米田 聡 (新)
今井 治
笠原 恵正
蓮沼 晃一
花島 栄一
片山 和行 (新)
林 紀孝 (新)
富田 利通 (新)
田中 昭
滋野 博之
竹田 誠
中島 慎一
金谷 英治
楠 則夫
藤井 圭一
監事 笠野 千尋
西賢一郎 (新)
事務局 西賢一郎